

## はじめに

吹田市国際交流協会では、すべての人が互いに違いを認め合い、ともに安心して暮らせる地域社会づくりのための様々な事業に取り組んでいます。その中でも日本語教室の歴史は長く、これまで多くの皆様にご協力いただき事業を行ってまいりました。多様化し、増え続けるであろう様々なルーツを持つ住民とともに学び、ともに暮らしていくために、地域日本語教室の持つ役割は大きいものであると考えています。

さて、平成 29 年度文化庁委託事業として日本語ボランティアの養成や新たな日本語教室の実施、そして教材作成に取り組んでまいりました。「はじめてのにこにこ」は、平成 26 年度文化庁委託事業として作成した日本語交流活動教材「にこにこ」の入門学習者向け教材として作成されました。地域日本語教室にも、日本語学習を始めたばかりの、またこれから始めようとしている学習者がやってきます。私たちは、この教材を使った日本語交流活動を通して、そのような人々に寄り添い、支援し、そしてともに暮らす市民として互いの理解を深め、より豊かな関係を築いていけることを願っています。市内の日本語教室をはじめ多くの方にご活用いただけると幸いです。

最後になりましたが、教材執筆に多大なるご尽力をいただきました教材作成委員の皆様ならびに本事業を支えてくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。

平成 30 年 3 月  
公益財団法人 吹田市国際交流協会